

令和 5 年度高知県職員（埋蔵文化財専門職員）採用選考考查実施要領

令和 5 年 8 月 1 8 日
高 知 県

1 募集（採用予定）人員

1 名

2 受験資格

次の（１）から（４）までに該当する人

（１）昭和 5 9 年 4 月 2 日以降に生まれた人

（２）次のいずれかに該当する人

ア 日本国籍を有する人

イ 出入国管理及び難民認定法（昭和 2 6 年政令第 3 1 9 号）に定められている永住者

ウ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法（平成 3 年法律第 7 1 号）に定められている特別永住者

（３）地方公務員法（昭和 2 5 年法律第 2 6 1 号）第 1 6 条等に定められている次のいずれにも該当しない人

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

イ 高知県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない人

ウ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

エ 平成 1 1 年改正前の民法の規定による準禁治産者の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とする者以外）

（４）大学又は大学院において考古学に関する専門科目を履修し、卒業・修了した人又は採用予定日までに卒業・修了見込みである人

3 応募（受験）の手続

（１）申込方法

ア インターネットによる申込み

高知県総務部人事課のホームページから「高知県職員採用試験等申込システム」にアクセスし、画面の指示に従って全ての必要項目を入力のうえ、受付期間中に送信してください。

また、本申込み完了後、面接カードに次の書類を添えて、令和5年9月14日（木）までに高知県総務部人事課へ提出してください。

（ア）最終学校卒業（見込）証明書1部

大学院修了（見込）の場合は、大学の卒業証明書及び大学院の修了（見込）証明書を添付してください。

（イ）最終学校成績証明書（全学年記入のもの）1部

大学院修了（見込）の場合は、大学及び大学院の成績証明書を添付してください。

【事前登録を行う前に受信設定をご確認ください。】

事前登録で入力いただいたメールアドレス宛に事前登録完了等のお知らせメールをお送りします。受信設定をされている場合は、事前に

「kochi@mail.axol.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

【申込みは、「事前登録」と「本申込み」の2段階方式となっています。】

まず、事前登録を行い、ID番号とパスワードを取得した後、受付期間中にシステムのマイページにログインして「本申込み」を行ってください。ID番号とパスワードは、以後の手続きに必要ですので、必ず控えておいてください。

「本申込み」は、申込書の登録、証明写真データの登録まで済ませて完了となります。

本申込みの受付が完了したら、登録されたメールアドレス宛に「申込み完了のお知らせ」の電子メールを自動送信します。この電子メールが届かない場合は、必ず受付期間中に高知県総務部人事課へお問い合わせください。

証明写真データの登録は、以下のことに注意のうえ、データを準備してください。

- ・顔写真は、脱帽・正面向きで撮影してください。
- ・ファイル形式は、.jpg、.jpeg、.png のみとなります。
- ・ファイルの推奨サイズは、縦560ピクセル、横420ピクセル、縦横比4×3の比率です。
- ・アップロードできる画像サイズは最大2MB までです。
- ・印刷した証明写真を撮影したものや、背景が無地となっていないものは使用しないでください。

受付期間内に「本申込み」が完了しなかった場合は、受験できません。

インターネットで申し込む場合、受付期間中は24時間申込みを受け付けますが、保守点検作業等のためシステムを停止する場合がありますほか、受付期

間終了の直前は、システムが込み合う恐れがありますので、余裕を持って申込みを行ってください。

なお、使用される機器や通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。

イ 郵送又は持参による申込み

申込書及び面接カードに次の書類を添えて、高知県総務部人事課へ提出してください。

(ア) 最終学校卒業（見込）証明書 1 部

大学院修了（見込）の場合は、大学の卒業証明書及び大学院の修了（見込）証明書を添付してください。

(イ) 最終学校成績証明書（全学年記入のもの） 1 部

大学院修了（見込）の場合は、大学及び大学院の成績証明書を添付してください。

(2) 受付 ※受験票は交付しません。当日試験会場においでください。

ア インターネットによる申込み

令和5年8月18日（金）午前9時00分から同年9月14日（木）午後5時15分までの間、受験の申込みを受け付けます。

イ 郵送又は持参による申込み

令和5年8月18日（金）から同年9月14日（木）までの間、高知県総務部人事課で受け付けます。ただし、土曜日及び日曜日は除きます。

受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までです。

郵便による申込みは、令和5年9月14日（木）必着です。

4 選考考査実施内容等

(1) 試験の日時及び場所

日 時	場 所
【論文試験】 令和5年9月30日（土） 午後2時00分から	高知市丸ノ内2丁目1-19 高知県職員能力開発センター
【適性検査、実技試験、口述（面接）試験】 令和5年10月1日（日） 午前9時30分から	

(2) 試験種目及び内容

種 目	内 容
論 文 試 験	職務遂行に必要な識見、判断力、思考力等についての筆記試験
適 性 検 査	職務遂行に必要な適格性を有するかどうかについての検査
実 技 試 験	職務遂行に必要な知識、技能を有するかどうかについての遺物の実測図作成に関する実技試験
口述(面接)試験	人物、人柄等についての個別面接による試験

(3) 各種目の配点

種目	論文試験	実技試験	口述(面接)試験	総合得点
配点	100点	100点	150点	350点

5 申込状況の発表

申込状況を随時、高知県総務部人事課のホームページ

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/110901/> に掲示します。

6 合格発表の時期

令和5年10月中旬に合格者の受験番号を高知県総務部人事課のホームページに掲示するとともに、受験者に直接通知します。

7 任命等

(1) 採用の時期

原則として令和6年4月1日（ただし、すでに大学を卒業又は大学院を修了している者においては、それ以前に採用される場合もあります。）。

(2) 勤務場所等

文化生活スポーツ部歴史文化財課への配属を基本とし、埋蔵文化財に関する調査・研究及び事業の企画立案、その他文化財の保存活用、高知県史の編さん等の業務に従事します。

なお、専門分野や適性に応じ、試験区分以外の業務（事務）に従事することもあります。

(3) 任命に当たっての考え方

「地方公務員として、公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる職

務を行うためには日本国籍を必要とし、それ以外の職務を行うためには日本国籍を必要としない。」という基本原則にのっとった任命が行われます。

(4) 初任給等

令和5年4月1日現在の初任給は、4年制大学の新卒者で行政職給料表の適用を受ける職員で例示すれば、189,400円ですが、採用前の職歴等に応じて加算される場合があります。

また、このほかに期末手当及び勤勉手当が支給され、支給要件に該当する人には、扶養手当、通勤手当等が支給されます。

8 試験成績の開示

受験者は、次により成績の開示を請求することができます。

(1) 対象者

受験者全員

(2) 請求期間

合格発表日の翌日から3か月以内

(3) 請求の方法

試験当日に「試験成績開示請求書」を配布します。必要事項を記入の上、返信用封筒（定型、縦14～23.5cm×横9～12cmの大きさのもの）を同封して、郵便等により高知県総務部人事課へ請求してください。

なお、返信用封筒には必ずあて先を記入し、返信用切手404円分（簡易書留相当分）を貼ってください。

9 その他注意事項

受験票は、試験当日に試験会場で交付します。また、試験当日は次のものを携行し、試験会場に集合してください。

○鉛筆（HB数本） ○消しゴム

○時計（携帯電話や計算機能付きのものは使用できません。）

○実技試験で必要となる実測用具

10 選考考査の申込み及び問い合わせ先

高知県総務部人事課

〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2-20

電話番号 (088)823-9163(直通)

ホームページ <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/110901/>

E-mail: 110901@ken.pref.kochi.lg.jp（左記メールアドレスは問い合わせ専用です。

電子メールでの申込みはできません。）

11 試験会場案内図

高知県職員能力開発センター（会場入口は、北側（丸の内高校側）にあります。）



※ 試験会場には、駐車場がありませんので、車の乗り入れを禁止します。

令和5年度高知県職員（埋蔵文化財専門職員）採用選考考査受験申込書

令和 年 月 日

試 験 区 分	国 籍 等			
埋蔵文化財専門職員	(該当番号に○印) 1 日本国籍 2 永住者 3 特別永住者			
ふりがな	生年月日	昭和・平成	年 月 日	性 別
氏 名	年 齢	令和6年4月1日現在 (歳)		
現住所（寮・下宿・アパート等の場合には、何々方等まで詳しく記入してください。） (〒)				
電話 () E-mail () ※ 日中、直接連絡が取れる連絡先(携帯電話等、メールアドレス)を記入してください。				
連絡先（帰省先等）の住所（現住所と異なる連絡先がある場合は記入してください。） (〒) 電話 () ※ 確実に連絡が取れる連絡先を 記入してください。携帯電話可				
学 歴	最終学歴（専門学校を含む）から順次さかのぼり、書いてください。			
	学校名（学部学科名まで）	在 学 期 間	中退・卒業・修了	専 攻 分 野
		～		
		～		
		～		
		～		
		～		
職 歴	職業歴（アルバイト・自営も含む）を新しいものからさかのぼり、書いてください。			
	勤務先（部課名まで）	在 職 期 間	勤 務 内 容	
		～		
		～		
		～		
		～		
		～		
私は、令和5年度高知県職員（埋蔵文化財専門職員）採用選考考査実施要領に掲げてある受験資格をすべて満たしています。また、この申込書のすべての記載事項に相違ありません。				
令和 年 月 日				
(署名) 氏 名				

記載上の注意

- 1 実施要領をよく読んで記入してください。
- 2 すべての欄にもれなく自筆で記入してください。特に、署名欄への署名を忘れないようにしてください。（性別欄は任意記載欄となります。未記載とすることも可能です。）
- 3 「国籍等」欄は、1、2、3のうちいずれか該当するものに○印を付けてください。
(実施要領2(2)を参照)
- 4 記載事項に不正があると受験及び採用が無効になる場合があります。
- 5 次の2枚目についても、併せて提出してください。

面 接 カ ー ド

試 験 区 分	ふりがな		写真を貼る位置 1. 縦 36～40mm 横 24～30mm 2. 本人単身胸から上 3. 裏面のりづけ		
埋蔵文化財 専門職員	氏 名				
最 近 関 心 を 持ったことがら					
自 己 P R					
志 望 の 動 機					
余 暇 の 利 用 方 法			趣味、スポーツ等	自分でやる	見るだけ
			1	☐	☐
			2	☐	☐
ボランティア活動、地域活動、サークル活動等の経験があれば書いてください。					
資格免許取得状況					
名 称	取得年月日	取扱官公庁名	名 称	取得年月日	取扱官公庁名
他の就職試験の受験状況					
官公庁、会社名等	受 験 結 果（合格等の状況を○で囲む）				
	合 格 ・ 不 合 格 ・ 未 定 （合否判明時期 月 日頃）				
	合 格 ・ 不 合 格 ・ 未 定 （合否判明時期 月 日頃）				
	合 格 ・ 不 合 格 ・ 未 定 （合否判明時期 月 日頃）				

・右上に写真を貼るとともに、必ず自筆で各項目について、ありのままに、ていねいに書いてください。
 ・数字は算用数字を用い、また該当する口の中には✓印をつけてください。

令和5年度公益財団法人滋賀県文化財保護協会職員

(滋賀県立安土城考古博物館学芸員) 採用選考試験

私たちは文化財をととして
ゆたかな滋賀づくりに貢献します。



公益財団法人滋賀県文化財保護協会
Shiga Prefectural Association for Cultural Heritages

《募集要項》

これまでの経験や大学で学んだ専門知識や技術を活かし、滋賀県立安土城考古博物館で学芸員専門業務等に従事していただく方を募集します。広くコミュニケーションが図れ、責任感の強い方を求めています。

採用日 令和6年(2024年) 4月 1日(予定)

第1次選考 令和5年(2023年) 10月 1日(日)

第2次選考 令和5年(2023年) 11月 12日(日)

※受付期間 令和5年(2023年) 8月 25日(金) から 9月 20日(水) まで

◆試験に関する問い合わせおよび受験申し込み(平日: 8:30~17:00)

公益財団法人滋賀県文化財保護協会 総務課

〒520-2122 大津市瀬田南大萱町 1732-2

TEL : 077-548-9780 FAX : 077-543-1525

E-mail : somu@shiga-bunkazai.jp

1. 採用職種・採用予定人員および勤務予定先・職務内容等

採用職種	採用予定人員	勤務予定先	職務内容
学芸員 (歴史学: 日本中世史)	1名	滋賀県立安土城考古博物館等	主に歴史分野の調査・研究、資料の収集・保存管理、展覧会関連業務、普及・教育その他の博物館業務に従事します。

※当財団が管理する他の施設の業務に従事することもあります。

2. 受験資格

(1) 次のいずれにも該当する方が受験できます。

①昭和39年(1964年)4月2日以降に生まれた方。

②大学を卒業もしくは大学院を修了した方、または、令和6年(2024年)3月末日までに卒業もしくは修了見込みの方。

③大学や大学院において歴史学(日本中世史)に係る専門課程を専攻した方。

④現に博物館法第5条に定める学芸員資格を有する方、または、令和6年3月末日までに取得見込みの方。

(2) 次のいずれかに該当する方は受験できません。

①成年被後見人または被保佐人(準禁治産者を含む。)

②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、または、その執行を受けることがなくなるまでの方。

③公務員等として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方。

- ④日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法、または、その下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した方。

3. 選考の日時および場所

(1) 第1次選考

①日 時 令和5年(2023年)10月 1日(日)

- ・受付：9時30分～10時
- ・日程、注意事項等の説明：10時～
- ・試験：10時20分～15時(予定)

(注)受付時間は厳守してください。原則として遅刻は認めません。

受験の際には、受験票がないと受験できませんので忘れずに持参してください。

②場 所 滋賀県埋蔵文化財センター 2階研修会議室(大津市瀬田南大萱町 1732-2)

※JR琵琶湖線「瀬田駅」下車(新快速電車は止まりません。注意してください。)

※帝産バス「大学病院」行き約15分 「文化ゾーン前」下車 徒歩5分

③選考の方法

科 目	時間	内 容
教養試験	110 分	一般教養について択一式により行います。
適性試験		適性検査について選択式により行います。
専門試験	90 分	歴史学(日本中世史)と学芸員業務の専門知識および能力について、択一式および記述式により行います。

(注)1. 各科目のいずれかにおいて、一定の合格点に達しない場合は、他の成績のいかんにかかわらず不合格となる場合があります。

2. 受験申込者の人数により、選考会場を一部変更する場合があります。

3. 使用できる時計は、時計機能だけのものに限り(携帯電話等の使用は不可)。

4. 携行品：受験票、筆記用具、昼食(近隣に食堂等はありません。)

5. 選考終了は、午後3時頃の予定です。

④発 表

10月中旬に受験者全員に可否を通知します。また、公益財団法人滋賀県文化財保護協会および滋賀県立安土城考古博物館のホームページに合格者の受験番号を掲示するほか、滋賀県埋蔵文化財センター1階玄関に掲示します。10月中旬に結果通知が届かない場合は、公益財団法人滋賀県文化財保護協会事務局に照会してください。第1次選考合格者には、第2次選考の詳細を通知します。

(2) 第2次選考

①日 時 令和5年(2023年)11月12日(日) 10時～(予定)

②場 所 滋賀県立安土城考古博物館 2階セミナールーム(予定)
(滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 6678)

③選考の方法および内容

科 目	内 容
口述試験	職務遂行能力、業務に対する適性、専門分野等について個別面接を行います。

※ 携行品 第1次試験合格通知、受験票

(第2次試験は第1次試験の合格者のみ受験できます。)

④発 表

1 1月下旬に受験者全員に合否を通知します。公益財団法人滋賀県文化財保護協会および滋賀県立安土城考古博物館のホームページに合格者の受験番号を掲示するほか、滋賀県埋蔵文化財センター1階玄関前に掲示します。

なお、第2次選考合格者の辞退等により採用予定人員に欠員が生じた場合に限り、成績順に繰上げ合格を決定します。

4. 選考結果の開示

この選考結果については、公益財団法人滋賀県文化財保護協会情報公開規程第5条の規定により、所定の書面で開示請求をすることができます。

なお、電話、はがき等による請求では開示できませんので、受験者本人であることを明らかにする書類（学生証、受験票または運転免許証、旅券等の顔写真付きで公的機関発行のものに限る。）を持参の上、受験者本人が直接請求してください。

試験区分	請求できる方	開示内容	開示期間	請求先・開示場所
第1・2次選考	不合格者	総合得点および合格最低総合得点	合格発表の日から1か月間	公益財団法人滋賀県文化財保護協会事務局
		総合順位		

(注)土曜日、日曜日、国民の休日に関する法律に規定する休日および12月29日から1月3日までを除き、午前9時から午後4時45分まで

5. 第2次選考合格から採用まで

- (1) 第2次選考合格者は、採用内定とし、令和5年(2023年)12月中旬までに健康診断書を提出していただきます。
- (2) 大学の学位を所定の日までにこれを取得できない場合は、合格(採用)の資格を失います。
ただし、大学院修了見込みの方で、所定の日までに大学院の学位が取得できない場合であっても、大学で歴史学に係る学位を取得した方または博物館学芸員業務に関する専門的知識、経験を有する方は除きます。
- (3) 申込書の記載事項に不正があることが判明した場合には、合格(採用)の資格を失います。
また、採用後に不正が判明した場合は懲戒免職とします。

6. 給 与 等

- (1) 4年制大学新規卒業者の初任給は、196,510円(地域手当を含む、令和5年(2023年)4月1日現在)です。また、採用時の経歴に応じて上記の額に一定の額が加算されます。
- (2) 昇給は、原則として毎年1回行われます。
- (3) 諸手当は、公益財団法人滋賀県文化財保護協会が定める規程により、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当および退職手当等が支給されます。
- (4) 休日は、滋賀県立安土城考古博物館に勤務する場合は、年末年始(12/29～1/3)、月曜日(祝日法による休日である場合を除く。)および理事長が職員ごとに定める1週につき1日を「勤務を要しない日」とします。ただし、当財団が管理する他の施設に勤務する場合は、年末年始(12/29～1/3)、土曜日、日曜日、国民の祝日。

7. 受験手続および受付期間

申込方法	①採用試験申込書(様式1) ・本人の自筆により記入し、写真を貼ってください。 ・学歴等の記入欄が足りない場合は、別途作成し添付してください。 ②これまでの研究等実績表(様式2) ・記入欄が足りない場合は、別途作成し添付してください。 ③受験票 ・必要事項を記入の上、写真を貼付してください。 ④最終学校卒業(修了)証明書(1通)または卒業(修了)見込証明書(1通) ⑤返信用封筒1通 (定形、郵便切手84円分貼付、返信先住所・氏名を記入してください。) ※上記①・②・③については、当協会または滋賀県立安土城考古博物館のホームページからダウンロードできます。 (https://www.shiga-bunkazai.jp/) (https://www.azuchi-museum.or.jp/) 上記①～⑤の書類は申込先に持参または郵送してください。 ○持参の場合 受付時間は、月曜日から金曜日の8時30分～17時15分の間です。 ○郵送の場合 令和5年9月20日(水)午後5時15分までに到着したものに限り受け付けます。封筒の表に「採用試験申込」と朱書きし、必ず<u>簡易書留</u>により送付してください。 ※受験票は採用試験申込書を受理後、受験者に郵送します。
申込先	〒520-2122 大津市瀬田南大萱町 1732-2 公益財団法人滋賀県文化財保護協会 総務課 TEL 077-548-9780 FAX 077-543-1525

※受験に際しての提出書類は、原則返却いたしません(希望者は返却いたします)。

※写真(縦4.5cm×横4cm、上半身無帽、正面、申込み3ヶ月以内に撮影したもの)は、上記の受験申込書および受験票に貼って提出してください(写真は同じものを使用してください)。

8. その他

- ・選考会場内での喫煙および試験中の携帯電話等の使用は禁止します。
- ・受付後、令和5年9月28日(木)までに受験票が届かない場合は、お問い合わせください。
- ・試験についてのお問い合わせは、公益財団法人滋賀県文化財保護協会総務課にお願いします(月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分の間)。
- ・当財団の概要、職務内容、調査成果などはホームページからご覧いただけます。(当財団にご興味のある方は、ぜひご覧ください。)

【当財団の概要などを紹介するパンフレットはコチラから】 ➡



(様式1)

令和5年度 (公財)滋賀県文化財保護協会職員(滋賀県立安土城考古博物館学芸員)採用試験申込書

ふりがな			受験番号 ※記入しないで下さい
氏 名			
生年月日	昭・平 年 月 日(年齢 歳)		写 真 最近3ヶ月以内に 撮影したもの (上半身、無帽、正面 向き、縦4.5cm×横 4cm程度)
現 住 所	〒 ー 電話番号 () ー		
緊急連絡先	携帯電話等 () ー		
結果通知 連絡先	(※現住所と同じ場合は記入不要) 〒 ー 電話番号 () ー		
最終学歴	大 学 学 部 科 大学院 専攻 昭・平・令 年 月 日 卒業(見込) 修了(見込)		
学 歴	卒業・修了年月 (卒業・修了・在学中・中退)	学校名(学歴は高等学校から記入して下さい。大学・大学院は学部 学科専攻名を記入して下さい。)	
	年 月	高等学校卒業	
	年 月		
	年 月		
	年 月		
職 歴	在職期間	勤務先(職務については、正職員、期限付き職員、契約職員、非常 勤、嘱託職員の別を記入して下さい。)	
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
資 格	取得年月	免許・資格名称(学芸員、運転等)	
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		

○私は、選考試験の受験を申し込みます。

○私は、次の各号のいずれにも該当しておりません。

1 成年被後見人または被保佐人(準禁治産者を含む)

2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、または、その執行を受けることがなくなるまでの方

3 公務員等として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過していない。

4 日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成、またはこれに加入した方

○この申込書の記載内容はすべて事実と相違ありません。

令和 年 月 日 氏名(自署)_____

令和 5 年度

公益財団法人滋賀県文化財保護協会職員(滋賀県立安土城考古博物館 学芸員)採用試験

受 験 票

※受験番号

写 真 縦4.5cm×横4cm 申込み前3ヶ月以内に撮影した脱帽、上半身正面向きのもので、本人と確認できるもの	ふりがな	
	氏 名	
	生年月日 昭・平 年 月 日(年齢 歳)	
		※受付印
※印欄には記入しないでください。		

◎受験注意事項

- 1 当日は、必ず指定の時刻までに集合し、受付してください。
遅刻された方は受験できません。
- 2 受験の際は、本票がないと受験ができませんので、必ず持参してください。
- 3 試験会場では、係員の指示に従ってください。指示に従わない方、または不正行為のあった方は退場していただきます。

【第1次選考】

- ・日 時 令和5年10月1日(日)
- ・会 場 滋賀県埋蔵文化財センター 2階研修会議室
(大津市瀬田南大萱町 1732-2 びわこ文化公園内)
- ・試験受付 9:30～10:00
- ・日程説明 10:00～10:20
- ・試 験 10:20～15:00(予定)

【第2次選考】

- ・日 時 令和5年11月12日(日)
 - ・会 場 滋賀県立安土城考古博物館 2階セミナールーム(予定)
(近江八幡市安土町下豊浦 6678)
 - ・試験受付 9:30～10:00(予定)
 - ・試 験 10:00
- 詳細は第1次選考合格者に通知します

第1次選考会場図



第2次選考会場図



(様式2)

これまでの研究等実績表

※この様式の記載内容は、第2次選考の際の参考にします。

氏名

1 学位請求論文(卒業論文・修士論文・博士論文)

種別	論文名	要旨	提出先
学士			
修士			
博士			

2 主な論文等の執筆歴

発行年月日	題名	要旨	掲載誌名 (発行者)
			()
			()
			()
			()
			()
			()
			()
			()
			()
			()
			()

※ 欄が不足する場合は、適当な用紙を継ぎ足して下さい。

※ 古い方から順に記入して下さい。

3 その他の業績(展覧会の企画、調査等)

実施年月日	テーマ	要旨	場所 (主催者)
			()
			()
			()
			()
			()
			()
			()
			()
			()
			()
			()
			()
			()
			()

※ 欄が不足する場合は、適当な用紙を継ぎ足して下さい。

※ 古い方から順に記入して下さい。

4 学芸員関係研修等受講歴

受講年月日	研修等名	主催者名
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		

令和5年度

公益財団法人和歌山県文化財センター

文化財専門職員（埋蔵文化財担当）採用選考試験案内

【問い合わせ先】公益財団法人和歌山県文化財センター

〒640-8301 和歌山市岩橋 1263 番地の 1

電話 073-472-3710 （平日 9:00～17:45）

公益財団法人和歌山県文化財センターでは、文化財専門職員（埋蔵文化財担当）を採用するため、下記により職員の採用選考を行います。

受付期間 令和5年 9月19日（火）～ 10月 6日（金）

試験日時 令和5年10月29日（日）9時10分～17時30分
（当日受付 9時00分～ 9時10分）

試験会場 和歌山県民文化会館406会議室（4階）
（和歌山市小松原通一丁目1番地）

1 試験区分、採用予定人数及び職務内容

試験区分	採用予定人数	主な職務内容
文化財専門職員 （埋蔵文化財担当）	1名程度	埋蔵文化財の発掘調査に関する業務 文化財の調査、計画に関する業務 文化財の保存活用に係る普及、啓発に関する業務

2 受験資格

試験区分	資格要件
文化財専門職員 （埋蔵文化財担当）	・昭和59年4月2日以降に生まれ、次に該当する者 ・学校教育法に基づく大学又は大学院において考古学の課程を卒業（修了）した者若しくは令和6年3月末日までに卒業（修了）する見込みの者

ただし、次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- イ 当センターの職員として懲戒解雇の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時、場所及び合格発表

試験日・時間	試験会場	合格発表
令和5年10月29日（日） 9時10分～17時30分	和歌山県民文化会館 406会議室 和歌山市小松原通一丁目1番地	令和5年11月15日（水）までに選考結果を受験者全員に郵送します。

- (1) 会場へのアクセスは、本書末尾の「試験会場への交通アクセス」を参照してください。
- (2) 受付は9時00分から9時10分までです。
- (3) 合格発表は、公益財団法人和歌山県文化財センターのホームページ（<http://wabunse.or.jp>）でもお知らせします。

4 試験等の方法及び内容

種 目	配点	内 容	試験時間
書類選考	100点	提出された応募調書（埋蔵文化財に関する経歴、自己アピール、応募の動機）によるこれまでの研究、実務経験等の内容や募集職種との適合性等についての書類選考	
専門試験	500点	択一式・記述式・論文式 文化財専門職員（埋蔵文化財担当）としての専門知識及び能力についての筆記試験	120分
実技試験	100点	実技試験（土器の実測図作成） ＊実測に必要な用具・器具は持参すること	45分
教養試験（択一式）	100点	通常の職務に必要な一般的知識能力についての筆記試験（大学卒業程度）	60分
適性検査	—	通常の職務遂行に必要な適性についての検査	30分
面接試験	800点	専門的な知識・能力、人物、志望動機、使命感等についての個別面接	1人 30分程度

※ 専門試験の出題分野は、おおむね以下のとおりです。

試験区分	出 題 分 野
文化財専門職員（埋蔵文化財担当）	考古学、文化財、歴史学、発掘調査及び関係法令に関する専門事項

※ 合格者は、総合得点順に決定します。

ただし、総合得点及び各試験種目には合格基準があり、各試験種目に一つでも基準に達しない種目がある場合は、総合得点が高くても不合格となります。

5 受験手続及び受付期間

- (1) 申込用紙の配布場所
公益財団法人和歌山県文化財センター事務局
〒640-8301 和歌山市岩橋1263番地の1
電話 073-472-3710

〈申込用紙を郵便で請求する場合〉

封筒の表に「**文化財専門職員採用選考試験申込書請求**」と**朱書き**し、120 円切手を貼った宛先明記の返信用封筒〈角形 2 号：A4 用紙が入る大きさ〉を必ず同封して、公益財団法人和歌山県文化財センター事務局へ請求してください。

〈申込用紙をダウンロードする場合〉

和歌山県文化財センターのホームページ (<http://wabunse.or.jp>) から「採用選考試験申込書」及び「応募調書の作成要領」をダウンロードし印刷してください。

(2) 申込方法

採用選考試験申込書及び応募調書に必要な事項を記入し、返信用定型封筒（受験票送付用）同封のうえ、公益財団法人和歌山県文化財センター事務局あてに郵送してください。**メール（インターネット）及び直接持参による受付は行いません。**

郵送にあたっては、必ず**簡易書留郵便**とし、封筒の表に「**文化財専門職員採用選考試験申込み**」と**朱書き**してください。これ以外の方法による不着の問題には、一切対応できません。

- ・採用選考試験申込書（大きさ縦 45 mm×横 35 mmの**顔写真**を必ず貼付してください。）
- ・応募調書（「応募調書の作成要領」に従い作成して提出してください。）
- ・返信用定型封筒〈長形 3 号：縦 235 mm×横 120 mm〉（**自分の住所及び郵便番号並びに氏名を明記し、84 円切手を必ず貼付**してください。）

(3) 受付期間

令和 5 年 9 月 19 日（火）から受付を開始し、**令和 5 年 10 月 6 日（金）までの消印のあるもの**に限り受け付けます。

(4) 受験票の交付

申込書を受理したのちに郵送により交付します。なお、受験票が、**令和 5 年 10 月 23 日（月）までに到着しない場合**には、公益財団法人和歌山県文化財センター事務局まで至急連絡してください。

6 合格から採用まで

(1) この試験の合格者は、令和 6 年 4 月 1 日採用予定です。

(2) 採用時の給料月額、概ね 191,310 円（大学卒業、地域手当含む）で、経歴その他に応じた一定の額が加算されます。このほか公益財団法人和歌山県文化財センター職員給与規程の定めに従い、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

(3) 勤務地は、公益財団法人和歌山県文化財センター事務局（和歌山県和歌山市岩橋 1263 番地の 1）となります。ただし、埋蔵文化財発掘調査の場合は調査現場に事務所を構え常駐することがあります。

(4) 勤務条件等

勤務時間：9 時 00 分から 17 時 45 分まで（休憩 1 時間を含む）の 7 時間 45 分

休日：土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日及び年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日まで）

休暇等：年次有給休暇（年 20 日 ただし、4 月 1 日採用の場合は 15 日）

夏季休暇（5 日）、慶弔等に関する休暇

このほか、職員の就業については「公益財団法人和歌山県文化財センター職員就業規程」の定めによります。

7 受験に必要な用具・器具について

受験に必要な用具・器具については、受験者が用意してください。

8 試験結果の情報提供

この試験の結果については、選考結果を受験者全員に郵送で通知した後、受験者本人の申し出により情報提供を受けることができます。情報提供を希望する者は、以下により受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類（マイナンバーカード（個人番号カード）、運転免許証、旅券等の顔写真付きで公的機関発行のものに限る。）を持参のうえ、公益財団法人和歌山県文化財センター事務局に申し出てください。

申出できる者	情報提供内容	情報提供期間	情報提供場所
受験者本人	本人の総合得点及び 総合得点順位	合格発表の日から 1 月間	和歌山県文化財センター 事務局

9 個人情報の取扱い

本選考試験の実施に際し収集した個人情報及び採用選考の結果については、採用選考及び採用に関する事務の目的に限り使用します。

10 その他

- (1) 試験会場内は禁煙です。また、試験時間中の携帯電話等の通信機器の使用は禁止します。
- (2) 台風・大雨・地震等の非常時には、試験日程等を変更することがあります。その場合は、当日の 7 時 0 0 分に変更の有無を決定しますので和歌山県文化財センター（073-472-3710）までご確認ください。

【試験会場への交通アクセス】

試験会場：和歌山県民文化会館 4 0 6 会議室（4 階）和歌山市小松原通一丁目 1 番地

○南海電鉄「和歌山市駅」より

- ・徒 歩 約 2 0 分
- ・タクシー 約 5 分
- ・バ ス 約 1 0 分 南海和歌山市駅 2 番バスのり場より
「県庁前」バス停で下車（バス停より約 300m・徒歩 4 分）

○JR「和歌山駅」より

- ・徒 歩 約 3 5 分
- ・タクシー 約 1 0 分
- ・バ ス 約 1 0 分 J R 和歌山駅 2 番バスのり場より
「県庁前」バス停で下車（バス停より約 300m・徒歩 4 分）

○阪和自動車道「和歌山 IC」より

- ・自動車 約 1 5 分・約 5 km

令和5年度公益財団法人和歌山県文化財センター
文化財専門職員（埋蔵文化財担当）採用選考試験
申 込 書

私は、公益財団法人和歌山県文化財センター採用選考試験を受験したいので申し込みます。
なお、私は受験資格を満たしており、受験資格のただし書きア～ウのいずれにも該当していません。
また、申込書記載事項に相違ありません。

令和 5 年 月 日

（フリガナ）

氏 名（自署）

（写真欄）

裏面全体にのりを付けて貼ってください。

- ・ 大きさ縦 45 mm×横 35 mm
- ・ 申込前 6 ヶ月以内に撮影
- ・ 写真の裏面に氏名を記入

受験番号	※
------	---

フリガナ				
氏 名				
生年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日			
フリガナ				
現 住 所	〒 —			
	電話番号			
フリガナ				
連 絡 先 （現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入）	〒 —			
	電話番号			
合格通知書送付希望先		現住所 ・ 連絡先 （どちらかを○で囲む）		
学 歴	最終学校名		学部・学科名	
	在 学 期 間	昭・平・令 年 月 ～ 昭・平・令 年 月 （ 卒業 ・ 修了 ・ 卒業見込 ・ 修了見込 ）		
	上記の前の学校名		学部・学科名	
	在 学 期 間	昭・平・令 年 月 ～ 昭・平・令 年 月 （ 卒業 ・ 修了 ・ 卒業見込 ・ 修了見込 ）		

○裏面の記入心得を必ず読んで記入してください。

○記入心得

- 1 記載事項に不正があると受験が無効となる場合があります。
- 2 申込みをするときは、採用選考試験案内をよく読んだうえで記入してください。
- 3 受験番号の※欄を除くすべての欄にもれなく記入してください。
- 4 記入は全て自筆で、黒のペン又はボールペンを用い、楷書でていねいに記入してください。
- 5 数字は算用数字を用い、フリガナはカタカナで、元号や卒業等は該当するものに○で囲んでください。
- 6 学歴は、最終の学校（学部・学科）から新しい順に記入してください。
- 7 在学期間の終期については、卒業（修了）見込みの場合は見込み年月を記入してください。
- 8 申込者は、この申込書に応募調書を添付し、受験票の返信用定型封筒（自分の住所・郵便番号・氏名を明記したうえで、必ず封筒左上に 84 円切手を貼ること）を同封してください。

応募調書の作成要領

「応募調書」は、令和5年度公益財団法人和歌山県文化財センター文化財専門職員（埋蔵文化財担当）の採用選考試験申込書に添付して提出してください。

応募調書の作成にあたっては、規定の書式はありません。A4版〈日本工業規格〉2枚以内（両面使用可）で、下記の事項をできる限り詳しく記入ください。容量（字数）は自由です。

1 埋蔵文化財に関する経歴

（1）大学等での経歴

- ・学部での専攻分野、研究内容、卒業論文等
- ・大学院にあっては、研究テーマとその概要
- ・これまでに発表した論文名（学会誌、機関誌、発表場所等を明記のこと）及びその他の著作物（調査研究報告書等）の書誌名
- ・その他

（2）発掘調査機関、研究機関等での経歴

- ・埋蔵文化財発掘調査等に関係する主な職歴及び担当した業務の内容（具体的に）
- ・これまでに発表した論文名（学会誌、機関誌、発表場所等を明記のこと）及びその他の著作物（調査研究報告書等）の書誌名
- ・その他

※ 経歴や職歴の概要、その他の論文や報告書等の概要を記入してください。

※ 主な発表論文（2点以内）の写しを添付してください。（ただし、卒業論文等で総ページ数が20ページを超え、別刷りのない著作物については、研究テーマ、著作名及び発行年の分かるページの写しと、方法、結果、考察の概要が分かるページの写しで可）

2 自己アピール

- ・性格、特技、趣味、体験、クラブ活動、ボランティア活動などの自己紹介

3 応募の動機

- ・公益財団法人和歌山県文化財センター文化財専門職員（埋蔵文化財担当）を希望した理由
- ・公益財団法人和歌山県文化財センター文化財専門職員（埋蔵文化財担当）として取り組みたいこと等